

公表日 令和 7年 10月 1日

事業所名 こぱんはうすさくら守恒

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	宿題を取り組む際、利用児を分けて落ち着いた環境がつけられるような工夫をもう少し考えたい。手作りパーテーション当て活動スペースわ分けている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	2	時と場合によることがある。(強度行動障害者・多動症)
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	都度、考えて取り組んでいる。玄関や廊下の一部に段差がある。玄関はテープを張り、色分けすることで段が見えやすくしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	児発・放デイで部屋を分けているのは良いと思う。職員だけでなく、子供たち地にも掃除に参加してもらい、空間づくりができています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	都度、考えて取り組んでいる。出来ていないこともある為、今後も工夫していく。手作りパーテーションを用いて、個別の環境づくりができています。視覚的に情報が少ない小部屋を用意している。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	2	行っているつもりだが、しっかりと共有できていないこともある。今後の課題とする。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	送迎・モニタリング・アンケート等での保護者からの意見を出来る限り取り入れるようにしている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	出勤後や退社前にミーティングを行い、業務について振り返り等ができています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5	無回答1名。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	研修のみならず、他施設との交流等も兼ねた座談会への参加も行っている。研修があっても、個々で確認するのみで、現場で活用する取り組みができていないこともある。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	1カ月ごとにプログラムを作成し、各家庭に配布している。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	児発管が支援計画を作成した後は、必ず指導員と読み合わせを行っている。定期的にカンファレンスで児童の現状把握や振り返りができている。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	クラス全体を見て、集団で取り組んだり、個が楽しみを持って遊べる空間を作っている。月ごとにプログラムを計画している。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	1	主に勉強の時間、休日に個別支援を行っている。必要に応じて個別支援も取り入れながら支援ができている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	その日ではなく、前日や前々日から行っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	当日の共有までは出来ていないこともあるが、常に情報は話し合っている。担当が同じ職員とは、その都度確認し合い共有している。都度、記録を保護者様へ行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	日々の支援を記録し保護者に公開している。(当日中に)
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	児発管が行っている。時間的余裕があれば管理者・現場職員も参加している。児発管以外の指導員も加わり話し合い、見直しを行っている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	7	0	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	無回答1名。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	その都度、電話を掛けたり送迎時に確認をとったりし共有している。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	無回答1名。就学前に利用していたところとは、連絡を取っていないがこれからは取っていききたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3	無回答者1名
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1	これから取り組んでみたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	6	時期によっては、他事業所のイベントに参加させてもらう党の交流がある。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3	無回答1名。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	送迎時等にこちらから状況を知らせたり、保護者様から様子を聞いたりしている。
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	無回答1名。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	無回答者1名
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	1	児発管がモニタリングを行い確認している。モニタリング後に現場職員へも共有している。

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	1	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	必要がある保護者様には対応している。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	5	兄弟同士での交流する機会は設けている。今後、保護者との交流も考えていきたい。 これから取り組んでみたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	InstagramやFacebook等のSNSを活用している。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	送迎車内に利用者名簿を保管しているため取り扱いには十分に注意していく。必要がなくなった書類は、常にシュレッダーにかけている。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	ハッキリとした言葉や、視覚情報を用いて伝えるよう心掛けている。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7	地域住民が参加しやすい行事を考えていきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	2	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	アレルギーがある児童は、おやつを持参してもらっている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	無回答1名。避難経路や避難場所を知らせる手紙を各家庭に配布している。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	各研修に参加している。研修に参加したものが、出来る限り伝える対策をとっている。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1	